

## 乳がん検診関係書類の盗難事件について

### 1. 概要

富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村が実施している乳がん検診事業の委託先医療機関において、受診者の個人情報を含む受診票などを載せた車両が盗難に遭うという事件が発生しました。

なお、現在のところ、盗難に遭った個人情報による被害は確認されておりません。

### 2. 経過

・平成 29 年 10 月 18 日午後 9 時頃、委託先医療機関の医師が、乳がん検診受診者 35 名分の二次読影が必要なことから、受診票とエックス線フィルムを、別の医療機関へ翌日に持参するため、自家用車に積み、帰宅した。

医師の自宅と駐車場は 20m ほど離れており、雨が激しく降っていたため、関係書類が濡れることを懸念し、車内に保管し車両を施錠して帰宅した。

・平成 29 年 10 月 19 日午前 7 時頃、自家用車が盗まれていることに気が付き、富田林警察署に被害届を提出した。

当該医療機関から、同日午後、順次、関係市町村に被害にあった旨の報告があった。

・盗難された個人情報は、平成 29 年 10 月 13 日から平成 29 年 10 月 18 日の期間に当該医療機関で乳がん検診を受診された方の分で、内訳としては、富田林市 21 名、河内長野市 6 名、太子町 5 名、河南町 1 名、千早赤阪村 2 名、合計 35 名分です。

### 3. 各市町村の対応

・当該医療機関に対し、早急に対象となる受診者へ謝罪と説明を指示し、当該医療機関が、経緯を記載した謝罪文を送付するとともに、電話にて対応を行いました。

・富田林医師会、河内長野市医師会の各医療機関に対し、今回の事件の発生の事実と、再発防止に向け改めて個人情報の取り扱いについて、厳重な管理を徹底するよう通知しました。

・今後、関係市町村、当該医療機関と連絡調整をしながら、誠意をもって対象者への対応に努めます。

※なお、この報道提供資料は、富田林市、太子町、河南町、千早赤阪村と本市の 5 市町村が連名で河南記者クラブに報道提供しています。